

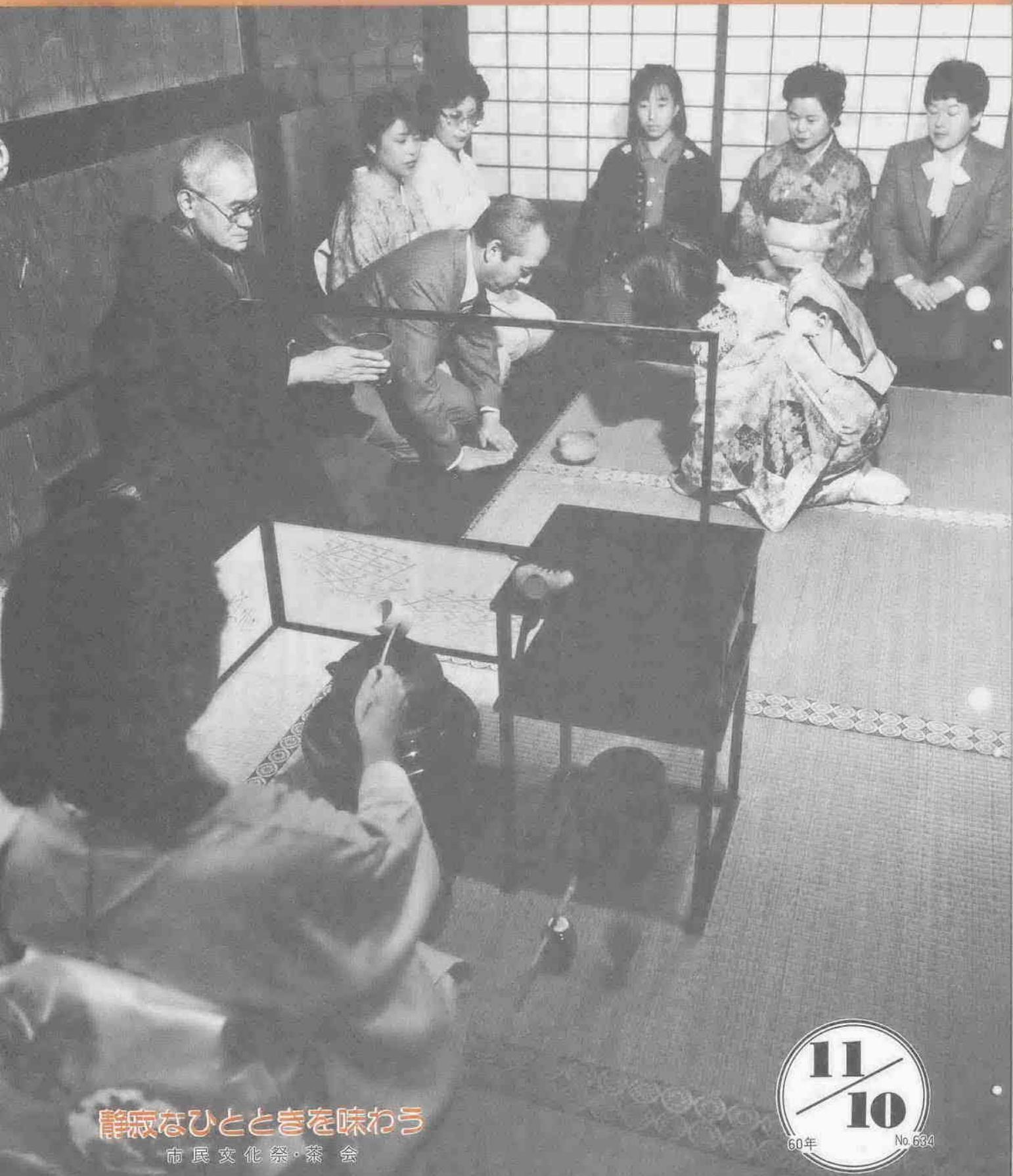


広報

川越

川越市民憲章(抜粋)

- 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
- 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいるおいのあるまちにします。
- きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 働くことに生きがいと誇びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。



静寂なひとときを味わう

市民文化祭・茶会

11
10
60年 No.634

最近、市内の交通事故が急増しています。その主な原因は、「スピードの出し過ぎ」「飲酒運転」そして「交差点一時停止」と、全て交通ルールを守ることであります。

安全は心の引き締めで

市内の交通事故が急増!!

2か月間で7人の命が犠牲になりました。

これらは、夕暮れから未明にかけて発生する交通事故です。

この交通事故は、その原因として、歩行者の安全意識の低さや、運転者の警戒心の欠如があります。

市では、十一月十四日(木)の「県民の日」にも、次の施設を無料公開します。

△児童センター「こどもの城」：プラネタリウム観覧料の免除、(個人利用に限る)

△川越武道館：使用料の免除、(個人利用に限る)

△県民の日、市役所は平常どおり行っています。

七人の犠牲者うち、三人が歩行者——いわゆる「交通弱者」であり、しかも残念なことにいずれも酒量が検出されています。

車を運転する人、そして歩行者——いわゆる「交通弱者」であり、事故の加害者や被害者に絶対ならないよう、もう一度心を引き締めてください。

「今宵の星空とレコードコンサート」と題した特別プログラムで、定員は、各回九十八人(先着順)。入場無料。

*くわしくは、同センター(☎ 251-7288)へお尋ねください。

11月14日・県民の日も 市の施設が無料公開



「市民の日」の施設の無料公開など

施設名	開館時間	内容
老人福祉センター 東後楽会館(伊佐沼612) 西後楽会館(笠幡3574)	午前9時30分 午後4時	使用料の免除(市内在住者に限る)
川越市児童センター 「こどもの城」 (石原町1-41-2)	午前9時30分 午後5時30分	プラネタリウム観覧料の免除
蔵造り資料館 (幸町7-9)	午前10時 午後4時30分	入館料の免除
川越武道館 (郭町2-5-8)	午前9時 午後9時	使用料の免除(個人利用に限る)
サンライフ川越 (芳野台1-103-59)	午前9時 午後5時	トレーニング室使用料の免除
喜多院 (小仙波町1-20)	午前9時 午後4時	中学生以下の拝観料の免除

進歩と調和を目指す



指揮者にクラウド・マズア氏を迎えて……。(写真は昨年の市民コンサート)

12月1日は「市民の日」です

記念行事開催と施設の無料公開

ニューメディアに触れてみませんか

11月14・15日、市役所にキヤブテン端末機を設置

市民の皆さん、毎年十二月一日は、川越市の市制誕生(大正11年)を記念した「市民の日」です。市民が市の歴史を知り、自治の意識をたかめ、進歩、そして調和を目指すための記念日として制定されたこの「市民の日」。

当日を中心に、「市民コンサート」や「小浜の物産と観光展」などの記念行事を開催するほか、左上表の施設などを無料公開(利用)します。

入場券は、A席2千円、B席3千五百円で、市民生活課と企画課、または市内の各販売店で販売中(広報川越9/25号参照)。

※当日券もあります。くわしくは企画課企画係(内線432)へお尋ねください。

お尋ねください。

お尋ねください。

埼玉県では、迫り来る高度情報化社会に向けての県民サービス事業の一環として、十一月十四日・十五日(木)と十五日(金)の両日、県民センターがある八ヶ所の市役所にキヤブテン端末機を設置します。

これは、今後の普及啓発と県民センターが自指し、ニューメディアの一つであるキヤブテンに市民の皆さんにも直接手に触れてもいい、理解を深めていただこうとうございます。

どうぞお出かけください。

東京に見る 小江戸川越をたずねて

小江戸と呼ばれる川越

それは東京と長い歴史の糸で結ばれているから
東京から受けついだものだけでなく、川越からの贈り物もあるはず
深まりゆく秋に、そんな小江戸とのつながりを拾つてみた

深まる秋に小江戸を拾う

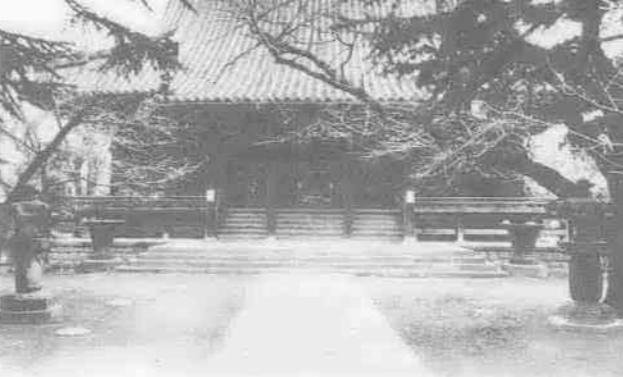
町づくり稿・中巻

寛永寺

台東区上野桜木

寛永寺の創建は寛永二年。徳川秀忠と家光は、高齢となつた喜多院の天海が、川越と江戸の間を頻繁に往復することを心配し、江戸

城の鬼門にある、ここ上野に江戸城西丸の旧殿舎を下賜して、天海居住のための本坊が建立されたことに始まる。この時点では、喜多院の山号は喜多院から寛永寺に移され、喜多院は星野山に戻るのである。



慶応四年（一八六八）、現在の東京国立博物館前の噴水池あたりにあった寛永寺の根本中堂等が、彰義隊の兵火に焼けて、寺は現在の博物館の裏手に移った。現在の本堂は寛永十五年（一六三八）の建造物であるが、明治十二年（一八七九）に旧川越東照宮の本地堂（薬師堂）を移建（当時は喜多院の所有）したものである。

入母屋造、本瓦葺、桁行（間口）

梁間（奥行）とも七間といい、和様を主としたこの本堂、内陣には薬師如来三尊立像があり、重要文化財の指定を受けている。

現在、一年がかりで本堂の大改修に踏み切っている。

代、百年にわたつて川越藩主を勤めた、松平大和守の

右手中に大蔵省印刷局が見える。こ

アメリカ大使館に向かつて坂を上り

きると、金剛峯下交差点。ここに汐見坂の標識が立つていて。

地下鉄銀座線虎ノ門駅を降りて

西に向かつて坂を上がり

きると、金剛峯下交差点。ここに汐見坂の標識が立つていて。

汐見坂 港区虎ノ門二丁目

江戸中期以前は、海が眺望できただけでこの名が残つており、「大和坂」ともいわれた。

上屋敷であることが伺える。

代、百年にわたつて川越藩主を勤めた、松平大和守の

右手中に大蔵省印刷局が見える。こ

アメリカ大使館に向かつて坂を上り

きると、金剛峯下交差点。ここに汐見坂の標識が立つていて。

地下鉄銀座線虎ノ門駅を降りて

西に向かつて坂を上り

きると、金剛峯下交差点。ここに汐見坂の標識が立つていて。

汐見坂 港区虎ノ門二丁目

江戸中期以前は、海が眺望できただけでこの名が残つており、「大和坂」ともいわれた。

上屋敷であることが伺える。

代、百年にわたつて川越藩主を勤めた、松平大和守の

右手中に大蔵省印刷局が見える。こ

アメリカ大使館に向かつて坂を上り

きると、金剛峯下交差点。ここに汐見坂の標識が立つていて。

汐見坂 港区虎ノ門二丁目

江戸中期以前は、海が眺望できただけでこの名が残つており、「大和坂」ともいわれた。

上屋敷であることが伺える。

代、百年にわたつて川越藩主を勤めた、松平大和守の

<p



歯が痛くて固い
物はよくかめな
い——自然と好
き嫌いができる

も不思議ではあ

りません。歯を治すことによつ
て、偏食が治ることも多いのです。

と顕著にみられ、さしづめ“文明
病”と言つてもよいのではないで
しょうか。確かに、アフリカの人
達はきれいな白い歯をしており、
虫歯もあまりないようです。これ

は、食べ物が多分に関係
しています。

かつて人間は、火を通
しただけで食物を食べて
いましたが、現在では食
物を細かく切りきぎみ
たりつぶし、練りあわせ
る等、手を加えて食べて
います。つまり、歯にく
つきやすくて食べて
いるのです。もちろん、
糖分の摂取量の問題もあ
りますが、虫歯になりや
すい様にして食べているのが現状
だと思います。

数か月前でしたが、知り合いの
お母さんが「うちの子供は偏食で
困っています」と話すので、私が
「虫歯はありませんか」と尋ねる
と、案の定その子供は虫歯だらけ
食をつくる場合があるのです。虫
歯があれば物をかむ力は減少し、
だそうです。時として、虫歯が偏
食をつくる場合があるのです。虫
歯があれば物をかむ力は減少し、
だそうです。

虫歯が偏食をつくる

健康な歯は『かみごこち』に敏感

わが都 川越 毎週火曜日

テレビ埼玉 38ch

PM0:00~0:10
PM6:15~6:25

● ● ●

中・高年を対象に、今後大いに
普及を図ろうとしているグラウン
ドゴルフのルールや魅力について、
画面を通じて解説します。



表紙の写真

シヤツター音が気になるほどの
静けさの中、茶の湯の作法が手際
よく続く——これは、市民文化
祭行事の一つ“茶会”的コマです。

川越の伝説
「次兵衛塚」と「おいてけ堀」

★11月26日(火)

ルールや魅力は?
グラウンドゴルフ

★11月19日(火)

ゲートボール
今年は二千五百人余りがエントリ
ー。過去最高を記録しました。
「人気の秘密は?」「スポーツとし
ての今後は?」——参加者へのイ
ンタビューなどを通じて探つてみ
ます。

川越に古くから伝わる民話を收
録した市教委発行の「川越の伝説」
の中から何点かを、「紙芝居風」に
紹介するこの番組。今回は、「次兵
衛塚」と「おいてけ堀」の二点を紹
介します。

童画家・池原昭治さんの絵と朗
读ボランティア・森田昌枝さんの
語りでお送りします。お楽しみに。

会員の話では、「嫁入り前の娘さ
んはもとより、子育てを終えた主
婦が増えていますのよ」と、根強い
ブームをうかがわせています。

南吉一 小峯 綾子
暮れ早き初冬の庭に石蕗の黄の明
るさは明日を点せり

南大塚 高橋光太郎
白鳥の下りたる如し芍薬の大輪咲
きて庭の明るき

南台三 鈴木 純
ベランダの鉢のくちなし今年より
咲けるふたつの花が匂へり

増形 溝呂木チカ
さざらざらと朝日射し込む厨辺の陽
よけのヘチマ緑したたる

増形 溝呂木とき
ひと時の時間惜しみて田の中に足
とられつつ除草剤撒く

豊田本 吉川 行司
長き穂の重なり合いでなびきおり
一穂手にとり刈る日確む

短歌



大東短歌会

南大塚 山田 泰子

暮れ早き初冬の庭に石蕗の黄の明
るさは明日を点せり

南大塚 太田みゆき
只今と声をかけても返事なし冷え
たる部屋に先づ灯を点す

増形 奥富 なか
秀吉が築庭せしとふ三宝院あかぬ
眺めに立ち去りがたし

小ヶ谷 内田 瞳子
ひと時の時間惜しみて田の中に足
とられつつ除草剤撒く

黒沢 きく
左官職の亡夫の使ひしそれぞれの
プレーをください。

（川越市歯科医師会公衆衛生委員
会から原稿をいただきました。）